

尿路上皮癌
M-VAC療法 患者プロトコール

催吐リスク
高度
放射線併用なし

投与プロトコール	投与量	投与日	投与時間	備考
1コース 4週間 制限なし 《開始時基準 PS:制限なし 年齢制限なし》				
内服・プレメディ	イメンド Day2:125mg/day、Day3,4~:80mg/day	day2,3,4~		
ルートKeep	生食	500mL	day1,2,15,22	—
ハイドレーション	ソルアセトF	500mL	day2	2時間
プレメディ	5-HT3R拮抗剤 + デキサメタゾン + 生食100mL		day2	30分
	デキサメタゾン6.6mg + 生食100mL		day15,22	30分
①	メソトレキセート:30mg/m ² 生食50mL	mg	day1,15,22	15分
②	エクザール:3mg/m ² 生食50mL	mg	day2,15,22	15分
③	ドキシソルビシン:30mg/m ² 生食50mL	mg	day2	15分
ハイドレーション	マンニトール20%	200mL	day2	30分
④	シスプラチン:70mg/m ² 生食 300mL	mg	day2	2時間
ハイドレーション	ソルアセトF	500mL	day2	2時間
	ソルデム3A	500mL	day2	2時間

◆メソトレキセート、エクザールは催吐リスク最小度のため予防的制吐療法は推奨されないが、Day15、22は、2剤併用のためQOLを考慮しデキサメタゾンを投与する。症例毎に制吐療法を実施しないことも考慮する。

佐賀大学医学部附属病院